

I D 問答～新たに始まった、我（ら？）が精神の放浪?!～

作：I & D

③ 今回の災禍（パンデミック）が教えてくれること?!「抗原－抗体」の話を絡ませてみると?!

I：時期が時期だけに、ここでは、今般の新型コロナウイルス感染症に関わるものは、出来れば避けたいと思っていましたが（不謹慎となる?）、たまたま見ていたテレビ番組に触発されたこともあり、いわゆる「抗原－抗体」の意義?みたいなものを考えたいと思ったのですが、いかがですか?

D：そう言われても、私も、そんなことを考えられるような心境ではありませんので、かなり複雑な思いとはなりますが、一応、どういうことなのか? 取り敢えずは、その辺りを聞かせて下さい!

I：そうですね! 要は、今回の災禍（パンデミック）は、「被感染者」、なかでも「そうなっていることに気がつかない」、「自分が、その感染源である抗原（ウィルス）を持っていることが分からない」、そういう人達の意識や行動が、結果（被害）を大いに左右する! だが、いずれにしても、最終的には、そこに出来上がる「抗体」によって（群→集団免疫）、事態は収束（終息?）する! ということですか?!

D：だから、「抗体（群→集団免疫）」が重要であるし、一刻も早く、それを人々（社会）が獲得（構築）していくことが求められる! ということでしょうか、趣旨は分かりました! 端的に、それが、社会（世界）の大混乱を集結させるということでしょうか、問題（課題）は、そのプロセスを、どう創っていくか? 単純に言えば、被感染者の発見・治療・回復と、未感染者の予防・疑似感染化（ワクチン投与）を、いかにうまく同時進行させていくかですね?!

I：しかし、今回のそれには、治療態勢（体制）、そして、治療薬・特効薬、ワクチンも、現段階ではまだまだです! だから、大変な状況となっているのですよね（医療逼迫や社会・経済的大打撃）?!

D：まあ、その辺については、これ以上、何もしていない? 私（達）が述べることはありませんが、出来ることは、可能な限り早い収束（終息?）を期待するのみということになります! ただし、教えられることは、それこそ無数にあります（ました）ね!

I：例えば、どういうことがあります（ました）か?

D：政治家や「長」のリーダーシップのあり方とか、それこそいろいろあります（ました）が、大切なことは、そこから何を学ぶのか! ほとんどは、自分事として災禍が降り掛かってきた時にしか実感出来ない（本気で考えない?）ということですが、社会（人）は、ある意味大きな代償を払わなければ、なかなかうまく動いてはいかない? ということでもあるということですかね?!

I：ということは、この「抗原－抗体」の話は、結局は、そのようなところにつながっていくということですね?! 考えてみれば、昔からそういうことは言われてはきたのですが、今回の事態は、改めてそういうことを、私達にまざまざと見せつけている、ということでもあるということですね?!

D：私が、ここでそういうことを言うのも、かなり面映ゆいのですが、今回の災禍（パンデミック）は、私達の様々な日常を、改めて冷徹に（かなり残酷に?）教えてくれた?! その教訓（学び?）を、今後どのように生かしていくのか? そこが、別な意味で問われるということでしょうか?!

I：言われてみれば、そうなのですが、例えば、件の「三密」の回避が大切だということで、不要不急の外出は控えましょうと言われても、なかなかそのようにしない人がある! みんなが協力して、そうならないようにしようとしても、完全にはそうならない?! だから、それは「悪（悪意?）」?!

D：言いたいことはよく分かりますが、それは、社会（コミュニティ）のあり方の問題です! ただし、そこには、ある種の「抗体?」と見なされるものもあります?! 意識や行動の変容です（「ワクチン」機能? 今回、いくつも提唱された?）! 全員を一度は感染させる、そこに抗体（集団免疫）ができる? それだけが方途（解決策?）ではないということですが、そういう意味で、人体の話と社会（コミュニティ）の話はつながってはいるのです?!

（つづく）